

FAXによる受診の利用について

- ・新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、慢性疾患等を有する定期受診患者等について、当該慢性疾患等に対する医薬品が必要な場合、感染源と接する機会を少なくすることを目的としており、この理由以外ではお断りすることがあります。
- ・申し込みはFAXのみとし、電話及び電子メールによる受付は一切いたしません。
- ・申し込みの際して、FAXによる受診申請書に自身に関する真実かつ正確な下記の項目を記入していただきます。

《患者情報》

- ・診察予定日
- ・診察券番号
- ・氏名
- ・保険証番号
- ・生年月日
- ・住所・電話番号
- ・処方希望する診療科
- ・主治医名
- ・前回診察日

《かかりつけ調剤薬局情報》

- ・薬局名（かかりつけ薬局の了承の有無）
- ・住所 ・電話番号 ・FAX番号
- ・服薬指導の希望（詳しくは調剤薬局薬剤師へお尋ねください）

大変混雑が予想されます。申請書は丁寧に分かりやすい文字でご記入ください

- ・診察予約日に、主治医(または担当医)が患者さんの自宅又は携帯に電話をし、電話による診察を行います。
診察した医師は、継続的な医療・投薬を必要とする場合に限り、これまでも処方されていた慢性疾患治療薬を処方いたします。(診察費は次回の診察時に徴収いたします)
一方、医師の診察より従来通り来院していただくこともあります。
- ・FAXによる受診申請書を元に、当院から調剤薬局に処方箋をFAXいたします。
- ・限定される院内処方については、帝京大学医学部附属病院薬剤部より郵送いたします。
この場合の送料は、着払いとなります。
薬剤の到着までに数日要する場合がございますのでご了承ください。
- ・利用に際しての変更等の通知方法は、病院ホームページ上にて掲示いたします。

同意に関して

- ◇本利用規約(FAXによる受診の利用について)を十分に理解し、同意及び署名・捺印をした上で、電話や情報通信機器を用いた診療、処方箋の送付及びその調剤等を利用するものとします。
- ◇本利用規約(FAXによる受診の利用について)に違反して問題が発生した場合、自己の費用と責任においてかかる問題を解決するとともに、当院に何らかの迷惑または損害を与えないものとします。
- ◇当院に対し託送後における異議は一切受け付けないものとします。

帝京大学医学部附属病院